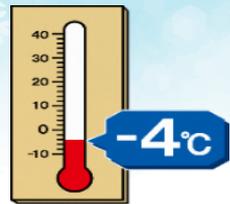




# 水道の凍結対策

水道管は、気温がマイナス4℃以下になると凍結しやすくなります。

凍結すると水が出なくなり、水道管が破裂し漏水することもあるため、水道管や給湯器等の水を抜くことができる場合は、あらかじめ水を抜いておくなど早めに対策を行いましょう。



## ❄️ 凍結防止には

むき出しの水道管には、発泡スチロール製の保温材の取付けが効果的です。定期的に点検・取替を!



屋外の不凍水栓柱は、水抜きをしておきましょう。

- ①水抜きバルブを止まるまでしっかり回します。
- ②蛇口を開けると水が抜けます。
- ③水抜きが終わったら蛇口を閉めます。バルブはそのまま。

水抜きバルブは止まるまでしっかり回さないで、地中に水が出続け水道料金がかかりますので、ご注意ください。



バルブまたはハンドル



パイロット

※すべての蛇口を閉めて、水道メーターのパイロット（銀色のコマ）が回っていないことを確認してください。回っている場合は、水が漏れている場合があります。

## ❄️ 凍結してしまったら

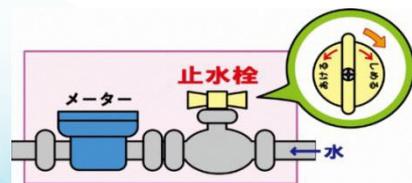
蛇口や水道管が凍結したときは、自然に解けるのを待つか、蛇口を全開にしてタオル等をあてて、上からぬるま湯をかけてゆっくり解凍してください。

熱湯をかけるのは厳禁! 水道管が破裂する恐れがあります。



## ❄️ 被害を抑えるために

すぐ水が止められるように、止水栓の位置を確認し、メーター周りの除雪もしましょう。



【水道の凍結対策】

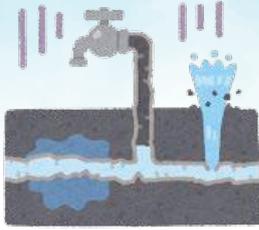
【漏水しているときは】



詳細は市HPをご覧ください

魚沼市ガス水道局 ☎025-792-1118

# ❄️ 冬期間、長期不在の施設などは



人がいない施設・建物で水道管が破裂すると、長時間気づかず、周囲が断水するケースがあります。

倉庫や離れなど冬期間あまり使わない場所は、止水栓を閉め、水道管や給湯器の中の水を抜いておきましょう。

※止水栓を閉めたら蛇口を開き、水が止まっていることを必ず確認してください。

※止水栓を閉めたのに水が出続ける場合は、修理が必要です。  
水道指定工事店へ修理を依頼し、ガス水道局にも連絡してください。

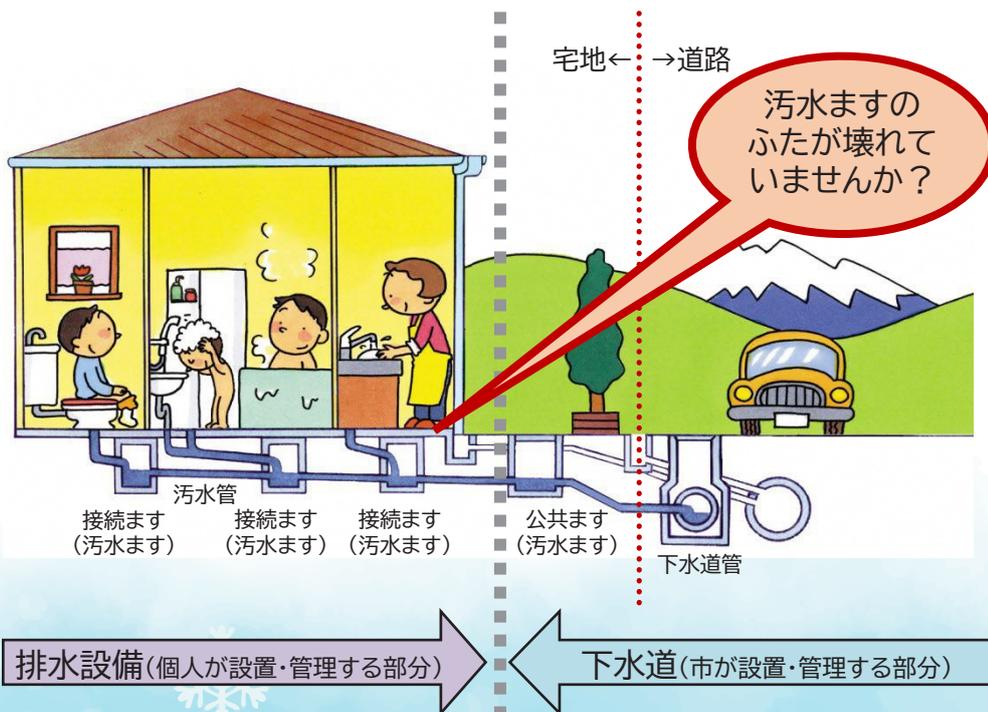
※水道管は30年ほど経過すると老朽化がすすみ、凍結や振動、水圧変化などで破裂しやすくなります。大切な家屋や家財が水浸しになる前に、水道管の入替えをお勧めします。

## 下水道に雨水や消雪用水を流さないで

平成30年に、消雪用の水が宅地内の汚水ますから流入したことで下流にある複数の一般住宅において、汚水ますから汚水があふれ、苦情が殺到するという事故が、実際に市内で発生しています！



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」



魚沼市の下水道は、汚水（し尿及び生活雑排水）と雨水を別々に流す「分流式」となっており、汚水以外を下水道に流すことはできません。

壊れたふたなどの隙間から雨水が流れ込むおそれがあるため、見つけた場合は修理をお願いします。